

1 January 2014

第717号

平成26年1月1日発行

(毎月1日発行)

1

1 January 2014

Public Relations SAMEGAWA

[広報]

何事もウマ・く・いく
2014年に……



【新春対談】

さめがわの魅力、再発見!

明日飛学園(葉貴)のポニー・りんごちゃん

さめがわ

1 January 2014

平成26年1月1日発行(毎月1日発行)
第717号(昭和27年9月創刊)

発行/堀島原町村 編集/堀島原町地区振興会
〒963-8401 堀島原町白川村大字赤坂中野字新第39番地5

金婚を迎えたご夫婦を紹介



半世紀の歩み
Episode_09

前田武久さん フサさん

赤坂東野字官代在住/昭和38年11月結婚

初めて一緒にでかけたときのことを今でも覚えているというお二人。フサさんは、武久さんがまんじゅうをたくさん食べていたことに驚いたと笑います。

農業から転向し、建築業を始めた武久さん。家のことは全てフサさんに任せていました。その中で、15年間父親の自宅介護をしてくれたこ

とに感謝していると武久さんは話します。また、「子どもと孫に恵まれて、子どもたちが近くにいることが一番幸せ」だといいます。

現在は、お子さんたちからの金婚祝いで旅行に行こうと考えています。これからは、自分の体を過信せず健康に気をつけて趣味の登山などを楽しみたいと話してくれました。

こちら 村長室

▼「一年の計は元日にあり」。
二年の計画は、年の始めの元旦に立てるべきである」ということです。▼昨年は、「一歩ずつでもいい、少しでも前へ進みたい」と思い努力しましたが、遠回りをしました。幾度となく立ち止り、後退軌道修正を考えさせられました。そのたびに背中を押してくれたのが村内の子どもたちの活躍でした。▼読書感想文など各種作文コンクールでの入賞。県小中学校音楽祭では、鮫川中は郡代表として堂々と発表し、鮫川小は美しいハーモニイで銀賞受賞。東西しらかわ中学校駅伝競走大会では男子チームが優勝、女子チームが第五位。十月に行われた全国ジュニアオリンピック大会では、走り幅跳びに県代表として出場し、見事全国第三位を獲得。子どもたちの活躍が光った一年でした。▼今年も明るい話題が多く、たくさん笑顔が見られる村であるように皆さんで頑張っていきましょう。

大樂勝弘